

近畿学校保健学会通信

No. 89

平成10年2月1日発行
近畿学校保健学会事務所
〒673-1494 兵庫県加東郡降町下久米942-1
兵庫教育大学疫学健康教育学研究室内
TEL & FAX (0795) 44-2180, 2178
振替口座 01140-8-89516

第45回 近畿学校保健学会開催のご案内

第45回近畿学校保健学会

学会長 大 矢 紀 昭

滋賀医大、看護学科教授

平成10年度の第45回近畿学校保健学会を来る平成10年6月13日（土）、大津市の滋賀医科大学にて開催させていただきます。会場は、JR瀬田駅よりバスにて約10分の閑静な所です。滋賀医科大学に看護学科が創設されましたのは平成6年のことで、全く未熟な私たちではありますが、伝統ある近畿学校保健学会を実りあるものにしたいと、一生懸命頑張っております。会員の皆様方のご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。本年度は特別講演を2題企画しております。

1. 子どものスポーツ障害について

講師は滋賀医大、整形外科教室助手、吉川玄逸先生で、現在本学整形外科のスポーツ外来、県の体育協会顧問ドクター（高校野球担当）を兼任されています。最近、超一流のスポーツ選手を育てるための英才教育はエスカレートし、小児期より信じがたいスパルタ教育がなされています。そのため、まだ発育期にある子どもに身体的な障害が発生することも希ではありません。こういった問題の現状と予防対策を具体的に話していただきます。

2. 学童肥満の問題点とその対策

講師は京都府立医科大学名誉教授（小児科学）で現在、武庫川女子大学教授の楠智一先生です。先生は我が国における小児肥満研究の先駆者で、現在も女性の肥満指導をされています。子どもの肥満対策には母親の指導が大切であるという先生の豊富な体験をもとにお話ししていただきます。

他に、学会長ならびに教育講演として“現代社会が要求する養護教諭養成の問題”を大阪教育大学の堀内康夫教授と一緒に考えます。社会や医療水準の変化により小児の疾病構造も変化し、養護教諭の仕事内容も変化が要求されています。新しい慢性疾患をもつ小児の自己管理法を解説します。

さらに一般口演も3時間、3会場となっておりますので、一題でも多くのご発表をお待ちしております。「学校保健」を広い意味に解釈していただき、学校保健に少しでも関係ある演題でしたら、全て歓迎いたします。保健管理、保健教育の分野は問いません。

生活習慣病、不登校やいじめといった心身症、スポーツ生理、学校感染症、性教育、養護教諭の役割や生涯教育……等々。子ども達の心身の健全な発育を願う人々の勉学の間となることを切望しております。

第45回近畿学校保健学会開催要項

主 後 協	催 援 賛	近畿学校保健学会 滋賀県教育委員会 大津市教育委員会 滋賀県医師会 大津市医師会 滋賀県歯科医師会 滋賀県薬剤師会
1. 学 会 長		滋賀医科大学看護学科教授 大 矢 紀 昭
2. 学会事務局長		滋賀医科大学小児科助教授 山 野 恒 一
3. 事 務 局		〒520-2192 大津市瀬田月輪町 滋賀医大看護学科地域生活看護学講座内 第45回近畿学校保健学会事務局 TEL 077-548-2399 FAX 077-548-2397 郵便振替…口座番号：00990-4-107790
4. 開 催 日 場		平成10年6月13日(土) 滋賀医科大学(第1、2および3臨床講義室) 交 通：JR瀬田駅(普通のみ停車)より帝産バス(滋賀医大行き)にて“医 大西門”下車(約10分、230円) 駐車場あり
6. 日 程 午前 午後	程 前 後	受付開始 9:00 一般演題 9:30~12:00 1. 評議員会(昼食会) 12:00~12:30 2. 総会 13:30~14:00 3. 教育講演 14:10~14:30 養護教諭養成の課題と目標……大阪教育大学教授(保健学科)堀内 康夫 座長……滋賀大学教育学部附属中学校教諭 板持 紘子 4. 学会長講演 14:30~15:00 小児の在宅医療について ……滋賀医大看護学科教授(地域生活看護学)大矢 紀昭 座長……滋賀県医師会学校医部 南条 徹 5. 特別講演 15:00~16:00 子どものスポーツ障害について ……滋賀医科大学助手(整形外科)吉川 玄逸 座長……滋賀大学教育学部教授 林 正 6. 特別講演 16:00~17:00 学童肥満の問題点とその対策 ……武庫川女子大学教授(生活環境学部)楠 智一 座長……滋賀医大小児科教授 島田 司己 7. 懇親会 17:20~19:00 (講演集代を含む)
7. 参 加 費		正会員 ¥3,000(年会費) 当日会員 ¥2,000 学生 ¥1,000
8. 参 加 申 込		会員の有無に関係なく、また近畿内外を問わず、参加を歓迎します。 参加のみで発表されない方は、そのまま当日おいで下さって結構です。 事前にプログラムを必要とする場合は、返信用封筒(宛名記載及び80円切手を貼 付)を「近畿学校保健学会事務局」(〒673-1415 兵庫県加東郡社町下久米942-1 兵庫教育大学 疫学健康教育学研究室)宛お送り下さい。5月下旬までにプロ グラムその他詳細を記載した「学会通信」をお送りします(会員には自動的にお 送りします)。
9. 一般演題申込		下記の「第45回近畿学校保健学会一般演題募集要項」をご参照下さい。
10. 懇 親 会		シンポジウム終了後、大学学生食堂にて行います。当日受付けにてお申し込み下 さい。会費は¥5,000です。お帰りは貸し切りバスにてJR瀬田駅までお送りいた します。

第45回近畿学校保健学会一般演題募集要項

1. 応募資格 共同発表者を含めて正会員になる必要があります。現在会員でない方は入会手続
きをおとり下さい(下記の入会手続きをご参照下さい)。
2. 演 題 申 込
 - 1) 募集分野 学校保健に関する研究及び実践発表
 - 2) 申込用紙 会員に配布する「学会通信」に添付します。
 - 3) 申込み締切 平成10年3月31日(必着)
 - 4) 申 込 先 〒520-2192 大津市瀬田月輪町
滋賀医大看護学科地域生活看護学講座内 第45回近畿学校保健学会事務局
 - 5) 講演集印刷用原稿作成のしおり 申込者に折り返しお送りいたします。
 - 6) 講演集印刷用原稿締切 平成10年4月30日(必着)
3. 入会手続き 「近畿学校保健学会事務局」(〒673-1415 兵庫県加東郡社町下久米942-1 兵庫教
育大学 疫学健康教育学研究室)内 TEL及びFAX 0795-44-2180、郵便振替口座0
1140-8-89516)へお申し込み下さい。

学校長講演、教育講演及び特別講演

教育講演

1. 養護教諭養成の課題と目標

【趣旨】学校保健における個別の健康管理に関する養護教諭の活動を充実させるため、下記の3点について現状と問題点を分析していただく。

- ①学校における保健指導の現状と社会的要望
- ②保健指導の実践と関係機関の連携の課題
- ③養護教諭の力量形成に必要な教育の課題

【講師】大阪教育大学保健学科教授

堀内康夫（ホリウチヤスオ）先生

学会長講演

1. 小児の在宅医療について

【趣旨】平成6年12月に文部省より「病気療養児の教育について」という“通知”が出され、その中で「病気療養児の症状の進行を防止するために必要な生活様式について理解を深め、それに基づく生活の自己管理が出来るよう指導すること」とある。一方、保険で指導管理料の認められているものも9種類に増加しており、統合教育の叫ばれている現在、種々の医学的処置を受けながら普通学級に通学する子どもの数も増加すると思われる。今回、指導管理料の認められている処置の種類、原因疾患ならびに適切な生活様式について解説したい。

【講師】滋賀医科大学看護学科教授（地域生活看護学）

大矢紀昭（オオヤノリアキ）

【略歴とプロフィール】昭和39年京都府立医大卒業 昭和46年京都府立医大助手

昭和54年滋賀医大助教授（小児科）

平成3年京都府宇治保健所 平成8年現職

専門は小児内分泌および代謝

特別講演

1. 子どものスポーツ障害について

【趣旨】最近、スポーツ界は世界に通じる超一流の選手を育てることに熱心なあまり、スポーツが本来もつ「健康な心身の育成」という目的が忘れられがちである。殊に高給の得られるプロ選手になるため小学校の時から徹底したスパルタ教育のなされることも多い。そのため発育途上にある子どもが逆に身体的に傷害されたり、選手生命を短くしてしまう事も少なくない。

そこで、自らも野球の選手であり、県の小児スポーツ障害の高校野球担当ドクター、滋賀医大整形

外科スポーツ外来も担当という若い新進気鋭の先生に子どものスポーツ障害の現状を分析していただき、その予防法、対策などを具体的にわかりやすく解説していただこうと考えました。アイシング、救急処置、テーピング、運動処方のお話もお願いしています。

【講師】滋賀医科大学助手（整形外科教室）

吉川玄逸（ヨシカワゲンイツ）先生

【御略歴とプロフィール】昭和61年滋賀医科大卒業

平成5年：滋賀医科大大学院卒業、同助手（整形外科）、滋賀県体育協会種目別顧問ドクター（高校野球）担当

平成6年：日本体育協会公認スポーツドクター

平成8年：日本整形外科学会スポーツ医

2. 学童肥満の問題とその対策

【趣旨】「学童肥満の頻度が増加した」「学童肥満は成人肥満につながる」「成人病予備軍」「小児成人病」等と言われてすでに30年になる。しかし、その指導は決して簡単なものではなく、むしろ難しくなっている。若い女性の異常なやせ願望、グルメ嗜好、車社会や塾通いによる運動不足、学童数の減少、肥満児に対するいじめ、指導ミスによる神経性食欲不振症や神経性大食症等がその原因と考えられる。“生活習慣病”と呼び名も変わった本症のもつ問題点とその対策について我が国における第一人者であり、昭和42年以来現在まで肥満指導を続けておられる楠教授に实际的なご指導をお願いしています。明日からの肥満児指導の参考にいただければ幸いです。

【講師】武庫川女子大学生活環境学部教授

楠 智一（クスノキトモイチ）先生

【御略歴とプロフィール】昭和22年京都府立医大卒業 昭和24年東京大学生化学教室

昭和31年京都府立医大講師（小児科） 昭和40年米国留学

昭和48年京都府立医大教授 昭和61年福井医大副学長

平成2年現職

昭和42年より肥満児に関する臨床と研究一筋。多数の著書、研究論文、受賞がある。

第45回近畿学校保健学会演題申し込み用紙

(● 1 題 1 葉に記入して下さい。● 下記注意を守って下さい)

演題名			
発表者氏名 所属 (連名の場合は演者名の左に○印、新入会員には※印)			
連絡先	郵便番号	住所	
		氏名	
	電話番号	FAX番号	
発表要旨 (100字程度) キーワード			
注 意 1. 申し込み締め切り：平成10年3月31日 (期限厳守) 2. 申込先：〒520-2192 大津市瀬田月輪町 滋賀医大看護学科地域生活看護学教室内 第45回近畿学校保健学会事務局 3. 講演集作成用原稿用紙：申し込み用紙到着次第お送りします。 4. 申し込み用紙不足の場合はこれと同じ形式のものを用いて下さい。 5. 内容は学校保健に関するものでしたら何でも広く募集します。 6. 発表者 (共同発表者も) は原則として会費を前納して下さい。 7. ここに記載された演題名・発表者名は、すぐにプログラム及び講演集の印刷に供しますので、後刻の訂正等には応じられません。ご了承下さい。			
事務局使用欄	受付番号	原稿用紙発送月日	月 日
	演題番号 A -	B -	C -
	発表時刻	～	

平成8年度第1回幹事会議事録

日 時 平成9年12月13日(土) 午後2時～4時45分
場 所 滋賀医科大学 看護学科棟 2階談話室
出席者 猪尾、板持、大山、勝野、北村、白石、瀬戸、武田、妻形、寺田、南条、
林、堀内、美崎、宮下、八木、山本、横尾(敬称略、50音順)
オブザーバー：大矢、山野(滋賀医大)、渡邊
委任状提出者 13名

報告事項

1. 代表幹事会報告

平成9年9月6日に行われた代表幹事会議事内容について幹事長より報告がなされた。

審議事項

1. 第45回近畿学校保健学会の開催要項について

大矢紀昭学会長より説明がなされ、承認された。

2. 審議員の推薦について

新評議員については現在の役員選出規定に基づき幹事が推薦し、次回(平成10年4月を予定)幹事会にて確認することとなった。なお新評議員として選出されるためには平成9年度までの会費納入が必要であることが確認された。

3. 平成10、11年度役員選挙について

平成10、11年度役員選挙の選挙管理委員会委員が以下の通り選出された。

滋賀県：林正、和歌山県：猪尾和弘、京都府：八木保、兵庫県：美崎教正、

大阪府：堀内康生、奈良県：北村陽英(敬称略)

なお幹事長より選挙管理委員会による役員選出日程案が示され、詳細については選挙管理委員会が話し合うことになった。

4. 規約の改定について

- ・近畿学校保健学会会則にある「常任幹事」を削除し、新たな名称は次回幹事会以降の審議事項となった。

- ・近畿学校保健学会役員選出規程については、評議員の選出については現行のままとし、幹事の選出方法については幹事選出方法に関する検討委員会を設置し検討を進めることになった。なお検討委員会は各府県代表幹事で構成されることになったが、兵庫県は美崎幹事を追加委員とすることとされた。

5. 次期学会(第46回)の開催地および学会長について

第46回近畿学校保健学会は和歌山県立医科大学で開催され、学会長として同衛生学教室宮下和久教授が推挙され、承認された。

6. その他

- ・幹事長より慶弔に関する事務取扱規程が示され承認された。

- ・幹事長より、3年以上年会費を納入していない学会員に対して督促状を送り、それでも納入されない場合は会員名簿から抹消する案が示され、承認された。

幹事会終了後、選挙管理委員会によって役員選出日程案が検討された。

慶弔に関する事務取扱いについて

学会は名誉会員および役員本人の慶弔について次のように対応する事務を行うものとする。

1. 死亡時に際して：名誉会員、役員、学会長経験者の死亡に際し、弔意を表するために次のうちの適当な方法をとるものとする。

(イ)花輪、生花又はしきび 学会の創設等特に貢献が著しかった名誉会員等に対する場合左の適当な方法をとる。

(ロ)追悼文の掲載 名誉会員の死亡に際しては学会通信に掲載する。

(ハ)弔問、弔電等による弔意の表示

なお、弔問については事情に応じて適宜事務所と当該地区幹事が協議の上で判断する。

2. 叙位、勲叙等に対する対応

名誉会員、役員（現職）、役員（経験者）が受けた場合、学会通信に掲載する。

平成9年12月13日に開催された幹事会において上記の慶弔に関する事務取扱が認められました。

本学会名誉会員、役員の慶弔について御存じの方は各府県の代表幹事または、学会事務所までお知らせください。

訃報

本学会名誉会員 圓山一郎先生が平成9年2月22日、御逝去されました。

本学会名誉会員 岩田正俊先生が平成9年8月12日、御逝去されました。

本学会名誉会員 伊東祐一先生が平成9年11月6日、御逝去されました。

本学会への御貢献に対して感謝するとともに、心より御冥福をお祈りいたします。

なお、圓山、岩田、伊東三先生への追悼文は次号通信に掲載いたします。